

第 10 回植物ウイルス病研究会の御案内

1. 日時：2010 年 4 月 21 日（水）9:15 a.m.～4:35 p.m.
2. 会場：京都テルサ・大会議室（〒601-8047 京都府南区東九条下殿田町 70（新町通九条下ル））
3. 参加費：正会員 1,000 円、学生会員：500 円（講演要旨代含む）
4. 参加申し込み：当日会場受け

9:00-9:15 a.m. 受付け
9:15-9:20 a.m. 開会挨拶

1. 第一部「ウイルス感染により誘起される病徴の発現機構」

座長：増田 税（北海道大学）

9:20-10:00 a.m. 「トバモウイルスの感染によるタバコのモザイクパターン形成機構」
平井克之・久保田健嗣・望月知史・津田新哉・飯 哲夫

10:00-10:40 a.m. 「トマトモザイクウイルス L₁₁Y 系統感染タバコ植物におけるクロロシス誘導」
大西 純・平井克之・神田絢美・宇杉富雄・飯 哲夫・津田新哉

座長：高橋英樹（東北大学）

10:40-11:40 a.m. 特別講演「BC1, the pathogenicity factor of TYLCCNV, interacts with AS1 to alter leaf development and suppress selective jasmonic acid responses」
Yang, J.-Y., Iwasaki, M., Machida, C., Machida, Y., Zhou, X. and Chua, N.-H.

11:40-1:00 p.m. =====Lunch=====

座長：三瀬和之（京都大学）

1:00-1:40 p.m. 「メロンえそ斑点ウイルスの複製酵素 p29 が誘起する「えそ」の発病機構」
望月知史・平井克之・神田絢美・大西 純・大木健広・津田新哉

1:40-2:20 p.m. 「CC-NBS-LRR 型抵抗性タンパク質によるトバモウイルス外被タンパク質認識と
局部病斑形成」
小林括平・富田麗子・関根健太郎・坂本 勝

2. 第二部「海外侵入・新興・再興ウイルス・ウイロイド病」

座長：吉川信幸（岩手大学）

2:20-2:50 p.m. 「本邦における plum pox virus の発生」
前島健作・難波成任

2:50-3:00 p.m. =====Coffee Break=====

3:00-3:30 p.m. 「トマト退緑萎縮ウイロイドの発生とその特性」
松下陽介・松浦昌平・宇杉富雄・小塚玲子・津田新哉

座長：大島一里（佐賀大学）

3:30-4:00 p.m. 「ウリ類退緑黄化ウイルスの同定と遺伝的特徴について」
奥田 充

4:00-4:30 p.m. 「ジャガイモモップトップウイルス
—25年ぶりの再発生と防除戦略の基本的な考え方—」
眞岡哲夫

4:30-4:35 p.m. 閉会挨拶

問い合わせ先：(独)農研機構 中央農業総合研究センター 津田 新哉
〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1 TEL 029-838-8100 FAX 029-838-8101
E-mail: shinyat@affrc.go.jp

会場への交通 <<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/>>

電車：JR 京都駅（八条西口<南北自由通路八条口>）より南へ徒歩 15 分

近鉄東寺駅より東へ徒歩 5 分

地下鉄九条駅より西へ徒歩 5 分（④番出口）

バス：市バス九条車庫すぐ（南隣）。